

第4課 「やりっぱなし」の息子へ

開けっぱなし、やりっぱなし、「ぱなし。ぱなし」に一日中追いかけられたあげく、たまに「閉めて行ってね、片付けといてね」と大声を上げると、そのたびに、「はい、はい」と実にいい返事をしておきながら、閉めたはずのふすまが三寸ほど開いていたり、片付けたはずの物が右から左へ移動しただけだったり。それでさらに注意すると、「今ちょっとね、後でね」とまたいい返事。ところが、その「後でね」が一時間後なのやら、一日後なのやら、一向に分からない。「おやすみなさい」とご機嫌で引き上げた後の机の上の有様といったらない。

自分で困れば悟るだろうと、一切注意も手伝いもしないことにしてから、三日目になると、机の上は漫画本、おもちゃ、野球のボールにそろばんと、雑多な物でいっぱい。朝になると「あれがない、これがない」と、時計を見い見い机の上の山をひっくり返して必要な物をカバンに詰め込み、溢れて落ちたいろいろの品をヒョイ、ヒョイと跨いでさっと飛び出していく。

ある朝、六畳の部屋がブーンといいにおいがする。「おや」と思っで見回すと、たんすの小引出しが開けっぱなしになっている。子供の学校では、ときどきハンカチ、ちり紙、つめの検査がある。自分のハンカチを使い果たして、そこで母親の外出用を無断で借用することになったのだろうが、香水におうハンカチをまじめな顔をして、ズボンのポケットから取り出す生徒に先生は一体どんな顔をなさただろう。息子よ、お父さんのやりっぱなしに男とはこんなものかしらと呆れ、やがて諦めたお母さんだけど、君はまだ小学校の四年生、今から奮起して整理、整頓に心がけてはくれまいか。

(アメリカ、カナダ十一大学連合，日本研究センター，『INTEGRATED SPOKEN JAPANESE』(I、II) による)

新しい言葉

^あ開けっぱなし[名・形動] (把门窗等) 打开不关; 坦率, 直率

やりっぱなし[名] 做过不收拾

^お追いかける[他一] 连续, 接连; 追赶

^{ふすま}襖[名] 隔扇

さらに[副] 更加; 并且, 还; 再, 重新

^{いっこう}一向に[副] 完全, 全然; 一向, 总; 一点儿也……

きげん 機嫌[名]	痛快，高兴；心情，情绪
ひあ 引き上げる[他一]	返回，撤回；打捞；提高（物价）
ありさま 有様[名]	状态，样子，情况
さと 悟る[他五]	悟，醒悟，觉悟，理解，领悟，认识，认清；发现，察觉，看破
いっさい 一切[名・副]	全部，都，一切；一概
そろばん 算盤[名]	算盘；利害得失的计算；如意算盘
ざった 雑多[形动]	各式各样，种类杂多，许许多多，五花八门
ひっくりかえ 返す[他五]	翻找，翻阅；翻腾，翻倒；弄翻；推翻（结论）
つこ 詰め込む[他五]	装入（进），塞入（进），填入，装满，塞满；灌输，硬灌；填满肚子
また 跨ぐ[他五]	跨立，跨过，跨越
とだ 飛び出す[自五]	跑出去，飞起；突现，蹦出来；鼓出，突出，冒出；出奔，出走
みまわ 見回す[他五]	环视
つかは 使い果たす[他五]	用光，用完
むだん 無断[名]	擅自，私自，事前未经允许，自作主张
しゃくよう 借用[名・他サ]	借用，租用，租赁
あき 呆れる[自一]	吃惊，惊讶；吓呆，发愣，愕然
ふんき 奮起[名・自サ]	奋起，振奋
せいとん 整頓[名・自他サ]	整顿，整理，收拾
こころ 心がける[他一]	注意，留心；记在心里

言葉の使い方

1. つばなし

意味：（「動詞ます形＋っぱなし」の形で）…したまま、後の始末をしないでほうっておく。（“动词ます形＋っぱなし”的形式，表示放置不管或者任由某种状态持续。）

○電気つけっぱなし。/灯开着（没关）。

○水道の水を出しっぱなしにしてはいけない。/自来水不可以放水不关（水龙头）。

2. 一向に

意味：まるきり。少しも。常に「～ない」と呼応する。（完全，全然，一点儿也……。常后接否定。）

○一向に驚かない。/一点都不吃惊。

○一向に知らなかった。/一点都不知情。

3. 心がける

意味：忘れずに、いつも心に留めておくようにする。気をつける。心にかける。（注意，留心，记在心里。）

○ご依頼の件は心がけておきます。/您托付的事我会记在心里的。

○安全第一を心がける。/注意安全第一。

文法解説

1. A あげく（に） B

意味：「いろいろAした後で、…結果になった」と言いたい時に使う。（結果……）

接続：動詞た形＋あげく/名詞＋の＋あげく

○大学を受験するかどうか、いろいろ考えたあげく、今年は受けないことに決めた。/我是否考大学，思前想后，结果还是决定今年不考了。

○無理なトレーニングのあげくに、体を壊してしまった。/过度训练，结果把身体搞坏了。

※ Bは悪い結果が多い。（B部分多为不好的结果。）

2. A たび（に） B

意味：Aするときにはいつも同じようにB。（每当……；每逢……）

接続：動詞辞書形＋たび（に）/名詞＋の＋たび（に）

○引越しのたびに荷物が増える。/每搬一次家，行李就多一些。

○あの二人は仲が悪くて、会うたびにけんかをしている。/他俩关系不好，每次见面都吵架。

3. A ながら（も） B

意味：①Aではあるが、Bする。（虽然……，可是……）

②本来ならAであるのにBだ。（曾……，但是……）

接続：動詞ます形＋ながら（も）/形容詞＋ながら（も）/形容動詞語幹＋ながら（も）/名詞＋ながら（も）

○日本語がわからないながら、テレビのドラマをけっこう楽しんでいます。/虽然不懂日语，但电视剧看得还津津乐道。

○お礼を言おうと思ひながら、言う機会がなかった。/想要道谢，却没有机会表达。

※ 「残念ながら」という表現はよく使われる。（慣用表达“残念ながら”经常使用。遗憾的意思。）

4. AやらBやら

意味：まだ外にもいろいろあるが、まずA、Bの例を挙げたい時に使う。（……啦，……啦。）

接続：動詞普通形＋やら～やら/形容詞＋やら～やら/名詞＋やら～やら

○出張の前にホテルの予約をするやら資料の準備をするやらで、頭がごちゃごちゃする。
/出差前要预定饭店啦，准备资料啦，脑子里一团糟。

○学費やら修学旅行費やらで、今の子供は本当にお金がかかる。/又是学费又是修学旅行费，现在的孩子真的很费钱。

5. Aといったらない

意味：とても～だという極端な程度を表すのに使う。（用于强调其程度是极端的。没有比……更……；……得不得了；……极了；再……不过了；非常……）

接続：形容詞辞書形＋といったらない/形容動詞辞書形＋といったらない/形容詞語幹＋（さ）＋といったらない

○花嫁衣裳を着た彼女の美しさといったらなかつた。/她穿上新娘盛装，她可太美了。

○朝からテレビをつけてやかましいといったらない。/从早晨就打开电视，吵得不得了。

6. Aまい

意味：①Aないだろう、Aないだろうか。（大概不……吧；不会……吗？）

②（私は）絶対～しない。～ないことにする。（绝不……，压根不想……）

接続：動詞辞書形＋まい（五段動詞以外の動詞「ない形」＋「まい」もある。「する」は「すまい」もある。）

○彼はプロだから、そんなに下手な失敗をすることはあるまい。/他是专业选手，不会输得那么惨吧。

○ケーキは買うまいと思っても、見るとつい買ってしまふ。/虽然决心不买蛋糕了，但是看到蛋糕就会忍不住买。

総合練習

問題1 本文を読んだ後で次の1・2・3・4の中から最もよいものを一つ選びなさい。

① 「机の上は漫画本、おもちゃ、野球のボールにそろばんと、雑多な物でいっぱい」にある「に」と同じ働きものを、次から一つ選びなさい。

- 1 部長に食事に招待していただいてうれしかったです。
- 2 彼はベッドに横になっている。
- 3 新入生の歓迎会には、カラオケ、ディスコにものまねなどが次々と出てきた。
- 4 会議の準備に2時間は必要です。

② 「『おやすみなさい』とご機嫌で引き上げた後の机の上の有様といったらない」とあるが、その意味として次のどれがいいか一つ選びなさい。

- 1 机の上の有様はなんでもない。
- 2 机の上はこの上もなく雑多である。
- 3 机の上の有様はどうだということもない。
- 4 机の上の有様は言いたくない。

③ 「時計を見い見い机の上の山をひっくり返して必要な物をカバンに詰め込み」にある「時計を見い見い」の言い替えとして、次のどれがいいか一つ選びなさい。

- 1 時計を見ながら
- 2 時計を見ないで
- 3 時計をちょっと見て
- 4 時計をさっと見て

④ 「『おやすみなさい』とご機嫌で引き上げた」とあるが、ここで誰が「おやすみなさい」と言ったか、次から一つ選びなさい。

- 1 お父さん
- 2 お母さん
- 3 息子さん
- 4 先生

問題2 ()に入れるのに最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

- ① 電車が込んでいて、東京まで立ち()だった。
1 っぱなし 2 だらけ 3 きり 4 だけ
- ② 祖母が振り込み詐欺に()しまった。
1 引っかかって 2 引っかけて 3 近づいて 4 近づけて
- ③ 「もちろん行きたいし、その予定だったのですが、ちょっと都合が悪くなって…」
「()行かないんですね。」
1 そういえば 2 ようするに 3 それはさておき 4 そして
- ④ 野球のいい席をやっと手に入れた。()雨で中止になってしまった。
1 すると 2 やっぱり 3 それでも 4 ところが
- ⑤ 女優の〇〇佳子さんが、これまで見せたことのない()した素顔を披露した。
1 マスター 2 リラックス 3 スタイル 4 レジャー

問題3 ()に入れるのに最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

- ① 森さんはたくさんの人からお金を()に返せなくなって逃げてしまった。
1 借りあげく 2 借りるあげく
3 借りたあげく 4 借りるのあげく
- ② あれだけ才能があり()、彼はなぜ認められないだろう。
1 にかかわらず 2 けれど 3 ながら 4 ものの
- ③ 彼は、母校のサッカー試合がある()、応援に行く。
1 最中に 2 たびに 3 きっかけに 4 上で
- ④ ポケットにはハンカチ()ガム()が入っている。
1 も/も 2 やら/やら 3 など/など 4 や/や
- ⑤ 彼の部屋()、汚いんです。
1 といったら 2 といえば 3 といっても 4 というと

問題4 次の文章を読んで①から⑤の中に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

日本を訪れる外国人観光客は、日本のどんなところを見たい、と思ってやって来るのでしょうか。秋葉原や原宿、あるいは京都、大阪などという声が多く聞かれそうですね。

①、あるテレビ番組が調査したところ、外国人観光客から意外と多く聞かれたのは、

意外なことに「東京や京都はもういいから、もっと普通の日本人の生活がどんなものなのか、見てみたい」といった声でした。

観光に力を入れるというと、まず、言葉で不自由な思いをさせないようにと、外国語のできる人をスタッフ（注1）にしようと考え②。しかし、その番組で紹介していた、ある地方の旅館では、まったくそんなことはしていませんでした。小さい旅館ですが、女将（注2）をはじめ、スタッフは地元のお年寄りが中心。浴衣の着方や日本の食事の説明などは、身振り手振りを交えながら、すべて日本語です。外国語③使いません。それでも外国人観光客とちゃんとコミュニケーションができています。しかも、観光客は、困っている④、とても楽しそうなのです。

でも、これは当たり前かもしれません。もし、自分がほかの国に行った場合、緊急のことが起きた場合は別ですが、その国の言葉で話しかけられたら、わからないかもしれないけれどもうれしい。それこそ、異文化体験です。

「日本語でぜんぜん問題ありませんよ。楽しいですよ」と、本当にうれしそうに語る女将。⑤日本に来てくれているのだから、下手な外国語ではなく、日本語できちんと対応する。すてきなことだと思いませんか。

（注1） スタッフ＝働く人、職員。

（注2） 女将＝旅館でスタッフの上に立ってまとめる人。女主人。

① 1 そして 2 やがて 3 ところが 4 つまり

② 1 がちです 2 かねます 3 ようです 4 つつあります

③ 1 ばかり 2 なんて 3 ぬきには 4 ぐらい

④ 1 につれて 2 ついでに 3 うえに 4 どころか

⑤ 1 せっかく 2 さっそく 3 まったく 4 すっかり